ふっくらハスク

Automatic Rice-Husk
Fukkura husk Crusher

1966 [illegible]
1975.1981 [illegible]
1975 [illegible]
1979 [illegible]
1975.1985 [illegible]
1986 [illegible]
1988.1989 [illegible]
1990 [illegible]
1991 [illegible]

シングル型圧縮膨潤化装置

従来の粉砕機→ハンマーミル方式=破砕機
2つ割れ籾殻を4つ割れ、8つ割れにくだくタイプで籾殻の組織破壊はされておりません。

↓

ふっくらハスク→籾殻と籾殻を強制的に圧縮加圧し、籾殻同士をこすりあわせ更に水を加える事により、組織破壊され、ふっくら感のあるソフトなヌカ状に仕上がります。

特長 Characteristics

驚異電力低コストの実現

本体電力11kwで900kg/h（SPF-900型）。
従来の粉砕機電力の半分で、「粉砕機は電力が高い」のイメージを変えました。

用途にあわせた**粉砕粒度の調整可能**
粒度調整盤を付けることにより、粉砕の粒度を変える事が出来ます。

設置スペースがいらない、**コンパクト構造**
あきスペースを有効に使えます。

消耗品の**メンテナンスが安く**簡単
消耗部(圧縮、スクリュー部)は地元鉄工所でも簡単に肉盛り補修ができる構造です。

生産工程 Manufacturing Process

用途にあわせて加水量はかえられます。籾殻水分+5%～。製品長期保存・敷き藁代替にも最適です。

水

ふっくらハスク
シングルスクリュー
籾殻圧縮膨潤装置

籾殻と籾殻で圧縮加圧されるのでスクリュー負担が少ない（磨耗少）

膨潤もみがら（ふっくらハスク）

粗 砕

中 砕

細 砕

膨潤もみがら What is Fukkura husk?

膨潤もみがら　　もみがら

ふっくら

籾殻と異なりカドがなくソフトなヌカ状になります。

ふっくらしたヌカ状

籾殻同士と水の圧縮・加圧により、セルローズ、リグニン等の有機質が活性化し、硬い組成の珪酸質が破壊されて、ソフトなヌカ状になります。

吸水力が強い

膨潤もみがら：組織破壊がされているので**吸水力**がよく、水に容易に沈みます。

●もみがら（実態顕微鏡）

●膨潤もみがら（実態顕微鏡）

籾殻同士と水の圧縮・加圧により、籾殻の組織が破壊されている。

加水調整可能「長期保存可能」

用途にあわせて**加水調整**が出来ます。
ふっくらハスクは機械熱耐久性が強く機械保護の為の水は少なくても膨潤籾殻は、生産出来ます。生籾殻13%（含水分）に5%加水でも機械稼動が出来ます。
長時間の保管が必要な場合（他製品の様にカビの発生はない）や水分調整材としての効果を高める場合には、加水量を少なめにします。

無菌状態

高圧力、高温処理により[illegible]は圧縮します。
無菌に近い状態となります。